

## 申第13号「社員証・職務乗車証等の一体化及び購入券のスマートEX化に関する解明申し入れ」と会社は組合と団体交渉をせずに窓口で回答!

会社は、9月10日に開催した「2021年度労働協約及び労働条件改善に関する申し入れ」に対する第8回団体交渉において、社員証・職務乗車証等の一体化及び購入券のスマートEX化について回答しました。

その内容は、スマートEXはクレジットカードを登録し、新幹線は100回の使用（往復の場合は2回）ができること、従来の購入券は計40枚配布し、在来線の特急などに使い、購入券で新幹線特急券は買えないなどというものでありました。

しかし、まだ不明な点があるため、本部は10月1日に解明申し入れを行い、早急な団体交渉の開催を求めましたが、会社は団体交渉事項でないことを理由に、組合と団体交渉を開催せず、11月1日に窓口での回答をしました。

会社回答と議論内容は以下の通りです。

### 《本部からの申第13号と会社回答》

1. 社員の家族は、従来通り購入券を使用することができるのかを明らかにすること。また、家族証明書の扱いの変更点があるのかを明らかにすること。

#### 【回答】

購入による新幹線利用はネット予約化するが、アカウントに紐付けたクレジットカードを家族名義のものにすることで、家族も予約することができる。

在来線は引き続き、紙の購入券を配布し、家族の利用に変更はない。家族証明書の扱いに変更はない。

2. 社員の家族が購入券の使用ができた場合、社員が家族と同行して、あるいは家族のみが新幹線などを利用する場合、購入券の使用方について変更点があるのかを明らかにすること。

#### 【回答】

従来は一枚の購入券で社員と家族が、同一行程の場合は家族分の乗車券類をまとめて購入できたが、社員用スマートEXでは社員と家族が同一行程であっても社員用商品と家族商品を別々に購入する必要があり、それぞれ利用

回数としてカウントする。家族のみで利用する場合は同一行程であれば、一度に6名分までの予約購入が可能で、6名分の同じ商品を予約購入するのであれば、利用回数のカウントは1回とする。

3. スマートEXは新幹線で100回使用可能とされるが、例えば、近距離のため割引を希望しないとした場合、それが可能なかを明らかにすること。また、100回までのカウント（何回使用したか）が分かるシステムになっているのかを明らかにすること。

**【回答】**

利用制限期間中や上限回数に達した場合に、使用する無割引利用アカウントを配布する。割引を使用しない場合は、このアカウントを利用させていただきたい。割引の利用回数を確認できる仕組みを用意する。

4. フレックスを所持している社員が、新幹線で定期区間外にスマートEXで乗り越す場合、下車せず（改札を一旦出ず）に、そのまま乗車可能なかを明らかにすること。

**【回答】**

取り扱いの詳細については、利用開始までに必要なお知らせを行う。

5. 社員への説明についてのタイムスケジュールおよび、説明会の方法について明らかにすること。

**【回答】**

利用開始までに必要なお知らせを行う。

## 《主なやりとり》

組合：今の社員証がEX化のカードになっていくことでいいか。

会社：そうである。

組合：社員証としてEX化カードの配布は令和4年1月からなることか。

会社：そうである。

組合：EXカードでネット予約で購入開始が令和4年10月からでいいか。

会社：令和4年10月から開始となる。

組合：家族もクレジットカードを持つことになるのか。

会社：割引のアカウントに対して登録できるクレジットカードは一つであり、社員がクレジットカードを登録しておいて、家族の予約をする時はクレジットカードの持ち主が予約し、購入することになる。

組合：社員本人が家族の分を予約購入するシステムか。

会社：クレジットカードの大原則は名義人が使用することなので、会社指導として基本、社員がクレジットカードを持つことが望ましい。ただし、家族

の誰かひとりが持つことも可能であるが、予約購入する時は、そのクレジットカードの名義人が予約購入することになる。在来線用の割引証は従来通りの紙の割引証を配布する。

組合：従来通り40枚配布なのか。

会社：そうである。

組合：家族証明書については変更はないのか。

会社：そのままである。利用時に提示を求められるので、携帯してもらう。

組合：家族証明書は購入時や乗車時に必要と言うことか。

会社：そうであるが、新幹線利用時も携帯してもらう。

組合：社員と家族分をEXカードで新幹線の予約購入した場合に、カウントはどうなるのか。

会社：カウントは2となる。

組合：社員がいなく、家族のみ複数の場合はどうなるのか。

会社：6名まで可能でカウントは1である。

組合：割引証を使用しない場合はどうか。

会社：無割引も使用できる。無割引アカウントを用意する。ただし、無割引アカウントを使用する場合、別のクレジットカードが必要となる。したがって、無割引利用者は割引用クレジットカードと無割引用クレジットカードの2枚必要となる。

組合：上限100回までのカウントを確認するシステムはどうなっているのか。

会社：予約時のログイン画面に、●/100というようなものが表示されるシステムとなる。

組合：クレジットカードを強制的に作るよう指導されるのか。

会社：推奨されると思うが、クレジットカードのほかにもデビットカードを持ってもらうようになる。

組合：来年10月1日の乗車から使用開始なのか。

会社：詳細は現時点明確になっていないが、EX化した社員証を配布した時点で現場説明すると思う。

組合：詳細が明確になったと時、組合に説明しないのか。会社から提案したものであるし、従来のシステムから変わるものなので、業務委員会等を開催して説明せよ。

会社：意見・要望は承る。

組合：組合への説明と、社員への万全な説明を場で実施せよ。

会社：社員に対しては現場でせつめいを行う。

組合：詳細が明確になったら、社員への万全な説明と、併せて労働組合へも説明せよ。

以上